



くがに

自主・自立・共働・共助

公益社団法人
南城市シルバー人材センター
南城市玉城字富里167番地
Tel (098) 852-6655
Fax (098) 852-6656
e-mail: nanjo@sjc.ne.jp
URL: nanjo-sjc.com

契約額が1億円突破 26年度定時総会開催



平成26年度定時総会 慎重な審議が進む

定時総会には、沖縄県連合の名嘉元甚勝会長をはじめ各拠点センターの理事長等や座波一南城市副市長、照喜名智同市議会議長などの来賓も

平成26年度定時総会が6月4日午後2時から南城市中央公民館1階ホールで開催され、議案6件、報告事項3件が全会一致で原案可決承認されました。また、総会後に行われた会員交流会には、会員や南城市老人クラブ連合会玉城支部民踊愛好会の皆さんも友情出演し、交流会に花を添えてくださいました。

目指そう事故ゼロ

臨席。古謝景進副理事長が開会の言葉を述べ、大湾政松理事長が軽妙なウチナグチで「順調に推移している業績を更に重篤事故ゼロで26年度も頑張ろう」と挨拶、会員の協力を呼びかけました。その後、議長に奥原則和会員を選出、議案審議に入りました。

就業延べ人員 約1万9千人
25年度事業実績報告では、契約件数が648件、契約金額1億250万4834円で、1億円の大会を突破し、事業展開が順調に行われている事が報告されました。

地域の生活応援隊
会員募集中
(公社)南城市シルバー人材センター
電話 (098) 852-6655

安全適正就業 更なる努力を
25年度の就業中の事故は重篤事故はなかったものの傷害1件、損害2件発生したとの報告がありました。安全適正就業委員会では、朝礼での安全確認、安全パトロールによる現場指導、安全・適性就

☆熱中症に注意☆
水分補給はこまめにしましょう

しまジマ 大里字大城

大城集落は、昔から農業が盛んで甘蔗、水稲が主作で生産力に富む肥沃な土地が多い。昭和31年に大城ダムが完成し、土地改良事業で雄樋川、農道等の整備がなされ、安心して水稲栽培が行われていましたが、昭和35年40年頃、水稲から甘蔗作へ移行されました。大城は平成26年7月末日現在、世帯数309世帯、人口878人の集落です。



大城は天孫氏(約630年)の頃、旧玉城村字仲村渠ミントンより米作の普及のため、大城へ先住の民として定着したと今に伝えられています。尚巴志時代以前の頃と推定されますが、玉城按司の長男である神住が大城按司として、大城城を築城、大城村ほか近隣の村々を統治したと考えられます。その後、佐敷小按司尚巴志が大城城の娘婿として姻戚関係を結び勢力を伸ばしたと言われる。当時、字西原に一大勢力を誇っていた島添大里按司との勢力争いの過程で尚巴志三山統一の野望の一翼を担い、島添大里城との決戦を挑み、按司自らが戦いに望み長男と奥方が城に残った。その際、軍旗が倒れたら負け戦との言伝

から勝ち戦にもかかわらず軍旗が倒れたため、負け戦と早合点し城に火を放ち玉城城へ落ち逃れたと言われ、県重要文化財指定のボーントウ墓は大城按司の嫡男真武の墓です。字大城は、この様な文化的遺産を継承する由緒ある集落です。もともと玉城間切に属していたが、明治41年に大里間切に組み入れられました。

夏本番を迎えました。就業中の熱中症対策も怠ってはいけません。史上初の特別警報が発令された台風8号も去り、次々台風が来去。8号の県内被害状況は新聞報道によれば30億円にも及ぶという。実に大変な被害です。玉城青少年の家では、直径8センチ級の「ヤブニツケイ」の樹が根こそぎ倒木、あらためて自然エネルギーのすごさを感じ知らされた次第。いずれにせよ、台風の後かたづけに素早く駆け付けた会員のお顔が仏の顔に見えました。実に感謝・感謝の思いです。会員の皆様、ご苦勞様でした。(中村正賢)

夏盛り!熱中症対策は?重症の時は救急車を...
予防と対策
対策1 日よけで直射日光を避ける
日除けや風通しをよくするための設備を設置する。
作業中の温湿度がわかるよう温度計、湿度計を設置する。

対策2 通気性の良い服装とつば広帽子、特に首と頭を直射日光から守る
作業服は吸湿性、通気性の良いもの。黒っぽいのは避ける。頭部打撲の恐れがないときは、麦わら帽子、つば広の帽子。

対策3 積極的に水分や塩分を補給
水分、塩分補給のためスポーツドリンクや身体を適度に冷やすことのできる氷、冷たいおしぼりなど備える。作業中でも自由に飲水できるようにすることが大切。30分ごとにコップ1〜2杯目安。
風通しの良い休憩場所を設け適度に休憩

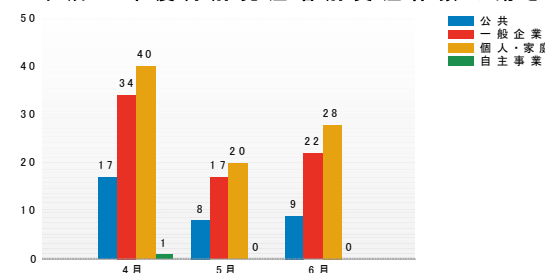
症状1 熱けいれん(軽症)
多量の発汗で水分と塩分が失われたのに、水分だけを補給したために起こる筋肉のけいれん(こむらえり)。
症状2 疲労(軽・中等症)
熱失神は脱水や末梢血管が拡張すると、脳への血流低下により、めまい、失神(1分以内)が起こる。
熱疲労は極度の脱水状態になり、疲労感、虚脱感、頭痛、失神、嘔吐などの症状が重なりあつて起こり、熱射病へ移行する危険性がある。

編集後記
夏本番を迎えました。就業中の熱中症対策も怠ってはいけません。史上初の特別警報が発令された台風8号も去り、次々台風が来去。8号の県内被害状況は新聞報道によれば30億円にも及ぶという。実に大変な被害です。玉城青少年の家では、直径8センチ級の「ヤブニツケイ」の樹が根こそぎ倒木、あらためて自然エネルギーのすごさを感じ知らされた次第。いずれにせよ、台風の後かたづけに素早く駆け付けた会員のお顔が仏の顔に見えました。実に感謝・感謝の思いです。会員の皆様、ご苦勞様でした。(中村正賢)

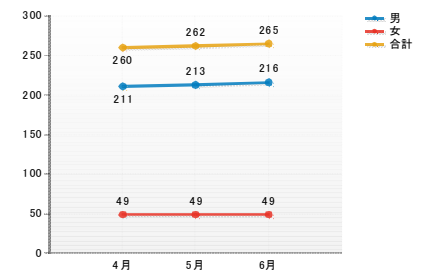
平成25年度事業実績 (対24年度比)

項目	平成25年度	平成24年度	増減
会員数	261人	237人	24人
入会率	2.1%	2.0%	0.1%
就業実人員	186人	187人	▽1人
就業率	69.4%	78.9%	▽9.5%
就業延人員	18,999人	15,428人	3,571人
受注件数	648件	648件	0
公共機関契約金額	45,533,949円	43,969,812円	1,564,137円
企業契約金額	48,311,019円	38,122,195円	10,188,824円
個人契約金額	8,059,886円	8,349,063円	▽289,177円
独自事業契約金額	599,980円	463,825円	136,155円
総契約金額	102,504,834円	90,904,895円	11,599,939円

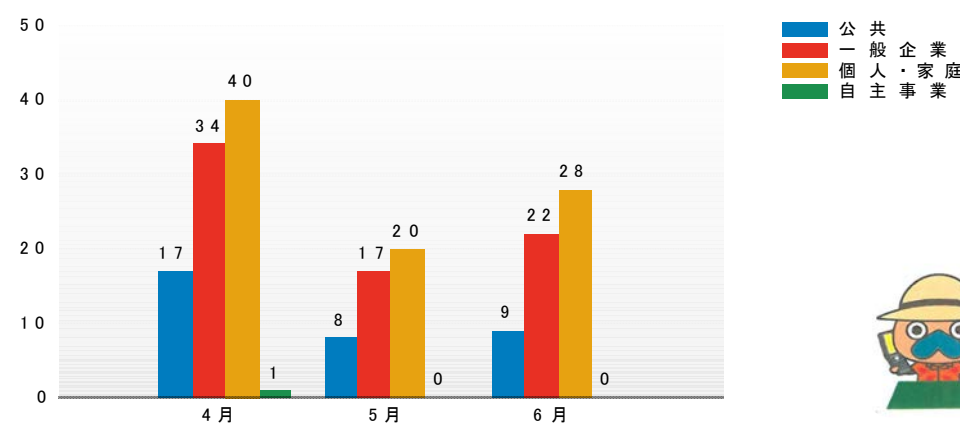
平成26年度月別発注者別受注件数の動き



平成26年度月別正会員数の動き



平成26年度月別発注者別受注件数の動き



平成26年度グラフで見る
4月、6月の動き

理事・監事欠員補充人事

理事・監事の欠員による補充人事が定時総会において承認されました。新任者は次のとおりです。任期は平成27年3月31日まで

理事

座波 一

具志堅兼栄

小川盛男

中村正賢

監事

当真隆夫

安次富政常



趣味拝見

「油絵」60の手習い

金武勝太郎さん
大里字稲嶺グリーンタウン

多彩な趣味と特技を持っている金武（かねたけ）勝太郎さん、ロマンスグレイの如何にもマドロソ姿がよく似合う恰幅のいい男です。そうです金武さんは紛れもなく本職は航海術を専門とする水産

会員さん登場

長嶺清喜さん
玉城字船越

36年の公務員生活を終えて、今ガイドの仕事で充実した日々を過ごしている長嶺さん。シルバーへの入会は25年9月、現在、沖縄ワールドの琉球王国城下町でガイドの就業を週3回行っています。シルバーに入会して良かったことは、仲間が増えたこと、自分のペースで就業できることです。指示されたこと、指示したりすること、指示されたりすること、指示するのとが、健て毎年表彰台に上がって



賞状を手に長嶺さん

本人は「まだまだです。」と謙遜するが、去った3月の玉城青少年の家「オープンデー」における我が家の宝物展示コーナーに作品5点を出展し、その隠れた趣味と才能に皆を驚かせました。



作品を手に金武勝太郎さん

二のある風景など、心が休まるものが多いようです。実に生涯教育を身をもって実践している金武さんですが、金武さんの多趣味ぶりには驚かされませんでした。樹木医の資格も所持しているのです。樹木の生育診断にも詳しいばかりか、盆栽作りにも長けており、育てた盆栽を2メートルトラックに積んで同僚に配った話は有名です。又、ロープの結紮技術も持ち合わせ、施設の台風対策や整備等で重宝しています。



東恩納昇さん 佐敷



新垣 剛さん 大里



野原和利さん 玉城



中本 頼さん 佐敷



永吉盛和さん 知念



我喜屋初枝さん 玉城



具志堅栄さん 佐敷



親川仁三さん 知念

入会してよかったさく

スローガン 「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

安全・適性就業推進大会開催

強化月間 7月1日～7月31日

☆事故ゼロを目指して☆ 玉城・小川両氏体験発表

南城市シルバー人材センターでは、全国統一スローガンのもと、安全・適性就業強化月間を実施しました。その一環として、去る7月31日には南城市中央公民館ホールにおいて、安全・適性就業推進大会を開催し、会員の玉城貞雄さんが「スト

身近な体験発表に聞き入る
大湾政松理事長他の皆さん



発表者
玉城貞夫さん



発表者
小川盛男さん



こと。そのことが練習や競技中の事故及びけがの防止につながっていることをわかり易く説明。又、自らも実践していることを発表し、シルバーの皆さんも就業の前や就業後には、ストレッチ体操を行い、体の疲れをほぐし、事故やけがの防止につながるよう強調しました。

小川盛男さんは、本センターの立ち上げから関わり、自ら安全・適性就業委員長も務めたこともあり、安全適正就業にはいつも気を配っていること。それでも就業中、不注意から他人の車両に傷をつけ、弁償しなければならぬ羽目になったことなど失敗談も披露。日頃から安全・適性就業に心掛ける必要性を發表しました。又、映像による「刈り払い機の正しい使い方」や「安全就業の心得と現状」が報告され、最後に安全適正就業で、重篤事故ゼロの継続、軽微なペナルティー（減点対象）に該当しない事故やけがを1件でもなくすよう皆が努力することを誓い安全・適性就業推進大会の幕を閉じました。

あゝ愛しの 沖縄口 (うちなーぐち) パートⅡ

沖縄の方言（うちなーぐち）には、妙に言い得てクスツと笑いたくなるような妙味のある言葉が多いように思う、この様なウチナーグチにスポットあててみました。

○「うー」・「ふー」

何か、体の具合が悪く「うー」とか「ふー」とため息や「どうーにー」をしているのかな？と思いきや、全く見当違いで、目上の人に対する丁寧な言葉使いである。「うー」は承知しました。「ふー」は、何でもございましょうかの意である。

○キラリンバンバン

「きりりんくわんくわん」又は「ちりりんばんばん」ともいう。猫の手も借りたいほど、多忙なことや、子どもたちが騒ぎ立てている場面、怒りちらかす場面をさしているうが、同じ言葉で幾つもの表現があるのも面白い。

○いららんみんかい いっちゃん

直訳すると「入れないところに入った。」であるが、それ位大変なことになったとの意である。真にうちなーぐちの妙味のある表現である。

【第一生命】

サラリーマン川柳2014

☆うちの嫁 後ろ姿はフナツシ、
☆もの忘れ 便利な言葉「あれ」と「それ」
☆妻不機嫌 お米と味噌汁お・か・ず・な・し
☆帰宅して うがい手洗い 皿洗い
☆おもてなし 受けてみたいがあてもなし
☆「イイネ」には 「どうでもイイネ」が約5割
☆やられたら やり返せるのはドラマだけ
☆オレオレに 爺ちゃん一喝 無礼者

(平成26年度定時総会より) 本年度事業計画 (要旨)

I 基本方針

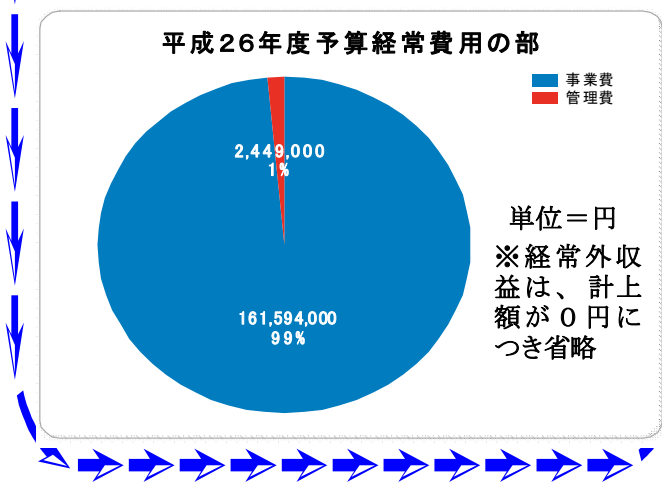
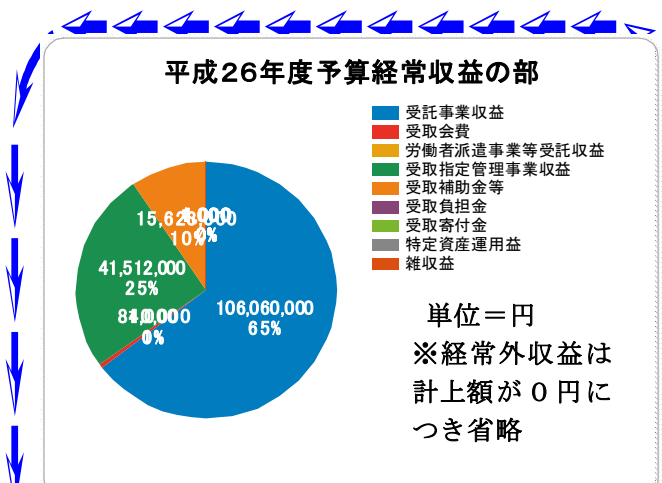
本センターは、内外の厳しい経済環境を認識し、あらゆる困難を乗り越えながら、公益社団法人としての社会的責任を担い、自らの健康づくりを目指すと共に奉仕の精神を堅持し地域の発展に寄与する各種事業を実施します。

国の企画提案方式事業（環境浄化と農業振興）の補助事業も最終年次になり、補助終了に伴うメニューの模索と事業提案について市当局と連携し対応します。

団塊の世代への呼びかけを強化し、健康で働く意欲のある高齢者に、地域社会に密着した就業機会を提供するとともに、地域の要求並びに会員の可能性に応じて職業紹介事業・一般労働者派遣事業も実施していきます。

また、会員の生きがいと健康増進を図ると共に高齢化社会を支える担い手として、自主・自立・共働・共助の理念を実践します。

- 更に、地域高齢者へのワンストップサービスの実施に努力し、より一層の信頼を得る公益社団法人を目指します。
- なお、玉城青少年の家の向こう5か年間の指定管理の充実に伴う管理運営の充実と就業拡大に向けてさらに最善を尽くすとともに、行政当局との連携を密にし、公共事業はもとより、民間企業、一般市民からの受注拡大を目指します。
- ### II、事業計画
- 本センターの基本方針と「(公社) 沖縄県シルバー人材センター事業活性化計画」に基づき、本センターの活性化を図るため以下の事業を実施します。
- 1、事業活性化計画
事業活性化目標値
①会員拡大目標
72人以上新規加入実現
②粗入会率確保
2・3％
③未就業会員の減少
80％以上就業率を目指す
④就業機会の拡大



- ### 4、調査研究の実施
- シルバー事業を円滑かつ効果的に運営するための調査研究を行い利用者へのサービス向上に努めます。
- また、高齢者のシルバー事業への意識調査、会員の就業実態、本事業への評価等の調査研究を行い、一般高齢者及び会員の利益増進に尽くします。
- ### 5、就業機会の開拓提供
- 団塊の世代を含む高齢者の会員拡大に伴い就業ニーズも増大し、就業機会開拓・拡大が必須条件となり、就業開員による市内や近隣地域の民間・企業・官公庁への訪問で、高齢者に相応しい就業を積極的に開拓し会員に提供します。
- ### 6、相談・情報提供事業
- 本センターが地域高齢者のワンストップサービスの役割を果たすために、広報「くがに」やホームページ及び市の広報紙等を通して本センターに関する情報を広く呼びかけます。
- 定期的な入会説明会を通して高齢者の雇用、就業、社会参加等に関する相談及び情報提供を行います。
- ### 7、国の補助事業を推進
- 現在の企画提案方式事業「環境浄化と農業振興」は最終年次を迎え、新しい国庫補助事業「生涯現役社会活躍応援」事業について、関係当局等と連携を密にして具体的計画を策定し、国に提案し高齢者の就業拡大に繋げるよう努力します。
- ### 8、社会参加活動の推進
- 一人暮らし高齢者や認知症高齢者等弱者に対する福祉家庭支援ボランティア、尚巴志マラソン会場やコース沿道の草刈り、海浜清掃ボランティア等社会参加活動を一般市民と連携して実施します。
- ### 9、指定管理事業への取り組み
- 向こう5か年間の玉城青少年の家の指定管理指定は会員にとつて誇りであり、自信をもって就業機会の拡大推進を実践します。また、別途指定管理事業で指定管理指定公募があれば積極的に挑戦し、財政安定の一助となるよう努力します。



上左 市長の名代で挨拶する座波一副市長



上右 議案書を手に審議に熱中



ステージの余興に見入る



議長の奥原則和会員(右)と議案説明の知念進事務局長(右から2人目)



手拍子でステージの余興を楽しむ



軽やかに普天間良子さん



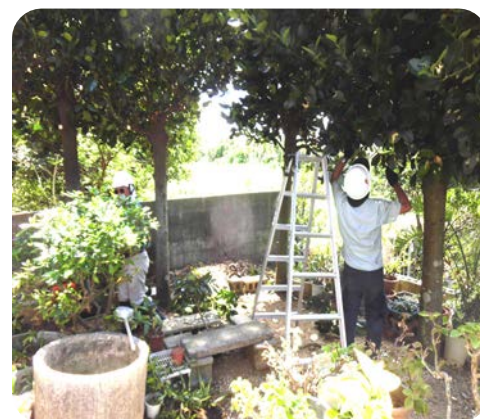
遂に出ましたカチャーシー



ボランティアでも手抜きなし



昔話に花が咲き和気あいあい



一人暮らし世帯へのボランティア



斎場御嶽周辺草刈りボランティア



休憩中の情報交換又楽し



お互いに仕事の仕方も教えあい



会場に花を添える市老連玉城支部民踊愛好会の友情出演



サンシン同好会の演奏に会場も一段とにぎやかに